

あきた機能性食品素材研究会

秋田県総合食品研究センター
食品生物機能グループ

設立の背景

秋田県総合食品研究センターは、1995年の開所以来、県産食材の生理機能性解明と健康食品開発支援を業務の中心の一つとし、機能性素材の探索や機能性評価系の開発を実施してきました。

近年では、保健機能食品開発支援に力をいれ、関与成分の定量、賞味期限における安定性の確認および届出申請を支援しています。

県内の保健機能食品開発をさらに加速する目的で、2021年12月に県内に事業拠点を置く企業や大学と共に「あきた機能性食品素材研究会」を設立しました。

ロゴマーク



あきた機能性食品
素材研究会

シャーレと秋田県をモチーフ。
グレーからオレンジ色に変化している配色で、あきた機能性食品素材研究会を通して、秋田の食品を活性化させる様子を表現しています。

主な活動

(1) 機能性食品素材開発

酒粕や米糠などの副産物、微生物資源を機能性素材として有効活用します。

(2) 保健機能食品開発

特定保健用食品、機能性表示食品、栄養機能食品の開発を推進します。

(3) スマイルケア食品*開発

高齢者食開発を通じて、健康寿命延伸に貢献します。

(4) 化粧品開発

美の国あきたから、県産原料をベースにした化粧品を発信します。

(5) 公衆衛生用品開発

県産資源を活用した除菌スプレーなどを開発します。

(6) ヒト臨床試験支援事業

化粧品やサプリメント開発における臨床試験メニュー、検査キットを拡充します。

*スマイルケア食とは、嚙む力や飲み込む力が弱くなった人、栄養状態が悪くなった人に向けた介護食の愛称。

情報交換会



有識者を招いて講演会を実施し、最新情報を共有。

展示会出展



食品開発展やあきた食・美・健康フェアに出展し、PRを実施。

カタログ



研究会や会員企業を紹介。

会員

- | | | | |
|---------------|--------------|-------------|----------------|
| ・ 秋田銘醸(株) | ・ FLALU(株) | ・ 東商事(株) | ・ インターフェイス(株) |
| ・ (株)秋田今野商店 | ・ (株) サノ | ・ (株)坂本バイオ | ・ バイオジェニック(株) |
| ・ (株)ヤマダフーズ | ・ ローカルパワー | ・ (株)たけや製パン | ・ TDK(株) |
| ・ (株)免疫生物研究所 | ・ (株)大和生物研究所 | ・ 聖霊女子短期大学 | ・ (株)ローズメイ |
| ・ 詩の国秋田(株) | ・ (株)白神屋 | ・ (株)つじや | ・ オリザ油化(株) |
| ・ (株)ふる里食効研究所 | ・ (株)リピドームラボ | ・ 岩瀬コスファ(株) | ・ (株)REALE Lab |

<事務局>

秋田県総合食品研究センター醸造試験場 食品生物機能グループ
秋田市新屋町字砂奴寄4-26 Tel 018-888-2000 Fax 018-888-2008